

令和7年4月4日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 林田 基宏
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 緒方 武虎
担当 上野・寺尾・管野（電話）03-3438-9932
（FAX）03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査（2025年3月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3月、6月、9月、12月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は2025年3月に実施した本調査の結果についてご報告します。

詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>)に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）を運営する社会福祉法人537法人
- 調査事項：社会福祉法人および特養の業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2024年度の経営状況等
- 回答数：366
- 有効回答数：366
- 有効回答率：68.2%
- 実施期間：2025年3月3日（月）～2025年3月24日（月）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【社会福祉法人の動向】

- 業況のDIは、前回調査から11%ポイント低下し、 $\Delta 15$ となった。
- サービス活動収益のDIは、前回調査から12%ポイント低下し $\Delta 15$ となった。
- 資金繰りのDIは、前回調査から2%ポイント低下し、 $\Delta 19$ となった。
- 従業員数のDIは、前回調査から2%ポイント低下し、 $\Delta 65$ となった。
- 経営上の課題として「人件費以外の経費の増加」を挙げた法人は、前回調査から5.4ポイント上昇し、64.2%となった。（P.8「3-1 社会福祉法人全体」を参照）

【特養の動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査から14%ポイント低下し、 $\Delta 14$ となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から9%ポイント低下し、1となった。
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査から2%ポイント上昇し、 $\Delta 60$ となった。

【その他】

- 2024年度のサービス活動収益は、前年度（2023年度）比で増加見込みの施設が20.5%、減少見込みの施設が21.6%となった。また、サービス活動増減差額は、増加見込みの施設が22.5%、減少見込みの施設が31.9%となった。